

3. 安全安心なまちづくりを目指して

企業と連携した防災啓発の取り組み

～安心して暮らせるぬくもりの街を目指して～

北区市民部総務企画課

【はじめに】

北区では平成25年8月22日に、北海道コカ・コーラボトリング株式会社と連携協定を結びました。これはそれぞれが持つ資源を有効に活用し、災害に備えることで、北区が進める安全で安心して暮らせるまちづくりをさらに推進していこうというものです。

連携協定締結後、両者は、東日本大震災以降の区民の防災への関心の高まりを受け、互いの協力により、防災意識の啓蒙・周知活動を中心に様々な取組を行ってきました。その主な取り組みを紹介します。

【防災啓発ステーションの設置】

平成26年3月、毎日多くの人を訪れる北区役所の玄関に防災キットや備蓄品などを展示する「防災啓発ステーション」を設置しました。これは、区民に日頃からの用意の重要性を意識してもらうとともに、どのようなものを用意しておけば、いざという時に役立つかを知ってもらえるよう工夫しました。

まず、啓発パネルでは、災害発生時の被害を最小限に食い止めるため、地域での自主的な防災活動が重要であり、町内会組織を活用することが効果的であることを示しました。次に、災害時の役割分担が一目でわかるよう、日頃の町内会行事において活用できる防災活動の工夫を図で紹介しました。また、近年多発している大雨による被害についても啓発を行いました。過去の被害事例を示すとともに、札幌市においても起こる可能性のある被害について示し、大雨警報が発表された場合や浸水・川の氾濫が発生した時に注意すべき点をわかりやすく伝えました。

この他、北海道コカ・コーラボトリングの防災



への取り組み、また、連携協定に基づく取り組みの今後の方向性についてもパネルに掲載しました。また、災害に備えて家庭で用意しておくべき災害時の準備用品をリストにまとめ、一目でわかるようにしました。



【災害対策としての避難所マップの作成、

まちづくりセンターへの備蓄品の配備】

連携協定に基づき、北区の避難所マップを作成し、平成26年8月から北区役所、まちづくりセンター、地区センターで配布しています。

基幹避難所と地域避難所を色分けしたマップは、いざという時の避難場所を確認するのに便利で、

区民からも多くの問い合わせをいただいています。また、備蓄品や非常持ち出し品のチェックリストを掲載し、日頃から防災を意識できるようにしました。さらに、災害に備える手助けとして、備蓄会員の募集紹介もなされています。

また、連携協定の締結を機に、北海道コカ・コーラボトリングからは、非常用飲料水としてペットボトル入り天然水の提供がありました。平成25年12月から順次、北区内の各まちづくりセンターに配備されており、地域の災害対策に大きく貢献しています。



【防災啓発カレンダーの配布】

平成25年度から防災情報を書せた啓発カレンダーとして5,000部製作し、区民へ配布しました。

カレンダーには、毎月北区内の様々な場所の風景写真を掲載するとともに、防災情報として震度による揺れの違いや備えおくべき物品のリストなどに加え、災害に遭う前に家族との連絡方法などを決めておく「家族防災会議」のすすめなど、災害への備えに役に立つ情報を掲載しました。家庭

で毎日目にするカレンダーに防災知識を盛り込むことで、防災意識を高めてもらうことがねらいです。

カレンダーの掲載内容については、連携協定に基づき、共同で編集・校正を行いました。平成26年度も製作し、北区役所及び北区内の各まちづくりセンターで配布しており、区民からは大変好評です。



【今後に向けて】

北区では今後も、現在の取り組みを継続し、区民の防災意識の向上に努めていくとともに、北海道コカ・コーラボトリング株式会社をはじめとした企業と連携することで、民間企業の強みを生かして、災害に強い、安心して暮らせるぬくもりの街の実現に取り組んでいきます。

○お問い合わせ

北区市民部総務企画課
TEL.011-757-2403